

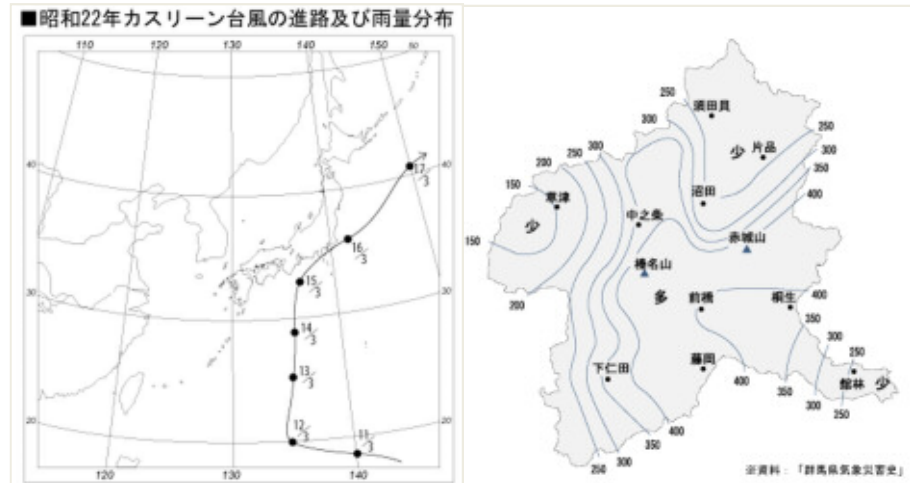
カスリーン台風

2017年は、
カスリーン台風から70年

■昭和22年9月、トラック島付近に発生したカスリーン台風は、房総沖をかすめました。これに刺激された前線が14日から15日にかけて豪雨をもたらし、関東から東北にかけての諸河川では未曾有の大洪水に見舞われました。日雨量440mmを記録した赤城山を中心に5,500カ所に及ぶ山地崩壊が発生し山頂を中心に、放射状に走る多くの溪谷で土石流が発生し、甚大な被害を受けました。



昭和22年カスリーン台風による沼尾川の被害(群馬県旧赤城村深山)



■カスリーン台風での被害状況

死者	592名
負傷者	1,231名
行方不明者	107名
家屋全壊	1,936戸
家屋半壊	1,948戸
床上浸水	31,247戸
床下浸水	39,808戸
水田流失	5,063ha
田畑冠水	24,403ha
橋梁流失	336基
鉄道被害	178か所
(群馬県下)	

※資料：
『群馬県気象災害史
(カスリーン台風調査報告)より』

カスリーン台風による沼尾川流域における土砂災害状況

深山における土石流による被害は住民902人中死者31人、重軽傷者18人、家屋156戸中流失78戸、田3町中流失2町6反、畑120町歩流失という惨状であった。

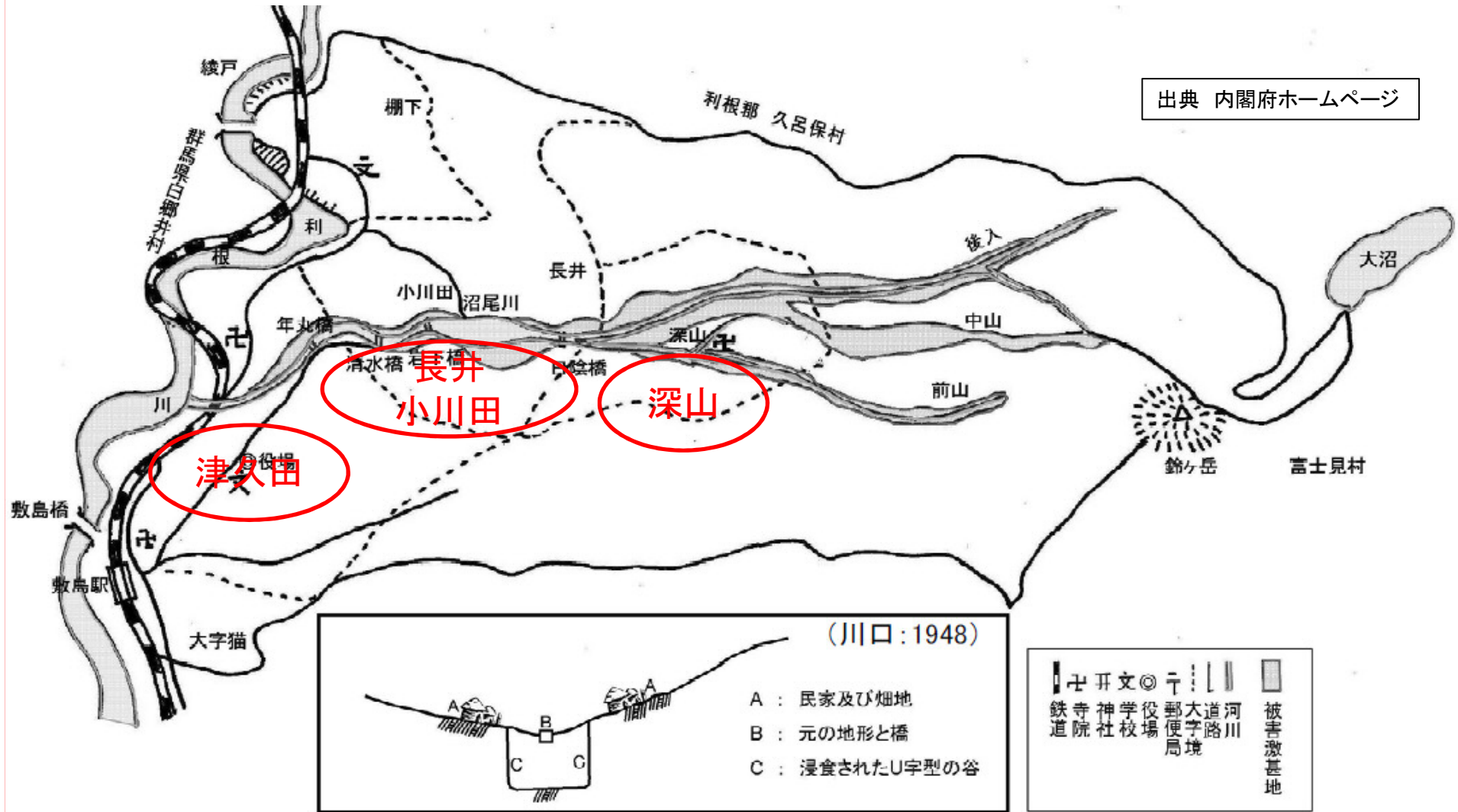


図1-6 敷島村沼尾川災害見取り図 (勢多郡敷島村大水害・災害調書, 1947より作成)

カスリーン台風被害状況写真 津久田地区



勢多郡赤城村津久田。上越線沼尾鉄橋の流失状況。

カスリーン台風被害状況写真 津久田地区



青年学校跡付近より下流利根川本川を望む(災害後)

カスリーン台風被害状況写真 長井小川田



関下橋下流より上流を望む(災害後)

カスリーン台風被害状況写真 長井小川田



丸橋より上流を望む (災害後)

カスリーン台風被害状況写真 長井小川田

被災後



勢多郡赤城村長井小川田、大洪水の置土産。



勢多郡赤城村長井小川田。沼尾川に架かる小川田橋流失他付近の堤防、道路、耕地は原形を残さず石礫累々とした賽の河原と化す。

復旧後



その後復旧された沼尾川沿岸風景。

カスリーン台風被害状況写真

深山地区

被災後



勢多郡赤城村深山。前入橋付近の惨状。



勢多郡赤城村深山。沼尾川と前入沢合流点

復旧後



床園群が完成した前入沢筋のその後の状況

カスリーン台風被害状況写真 深山地区

被災後



勢多郡赤城村深山。沼尾川と前入沢合流点

復旧後



勢多郡旧敷島村。前山通り佛念付近よりその上流キズ山方面を望む。